

文政小 第6号

学校便り
文責
生田 文明

文政っ子の体力は？

【スポーツテスト】

十五日(一・三・六年生)、十六日(二・四・五年生)のスポーツテストを実施しました。両日とも天候に恵まれ、五〇m走、ソフトボール投げ、反復横跳び等を予定通りに実施することができました。

昨年度のスポーツテストの結果からは、全体的に走力(50m)と投力(ソフトボール投げ)に課題があることがわかりました。また、低学年では、全身持久力(50mシャトルラン)に、高学年では、敏捷性(反復横跳び)にも課題が見られました。さらに、高学年になるにつれ、体力の二極化が顕著になってくることもわかりました。

そこで、全校で、外遊びの奨励や下記の元気アップ週間などの取組を行い、また、低学年では、総合ジムや登り棒、鉄棒を使ったサーキットトレーニング、高学年では、ボールゲームや縄跳びに力を入れるなど、課題を意識した授業づくりをおこなっているところです。



【元気アップ週間の取組】

毎月第二週目を元気アップ週間と位置づけ、児童の体力向上をめざし、今年も取組を始めました。

今年度初めての元気アップ週間となった七日(土)は、昼休みの外遊びの奨励と業間ランニング(五分間)を実施しました。外遊びでは、体調が優れない児童以外は、ほぼ全員外遊びをすることができました。心身ともに健康な体づくりのために、体を動かす楽しさを実感として感じる週間にしていきたいと思えます。

歯の健康

二十二日(水)に歯科検診を実施しました。四名の歯科医の先生方に来校いただき、口腔内の健康チェックをしていただきました。

口腔内が健康であると、心臓病・認知症・生活習慣病の予防、肥満防止につながるといわれています。また、健康な歯でよくかむことで、脳も活性化するそうです。本校のう歯保有率は、昨年度は、3.9%、(全国平均22.3%)一昨年度に比べ、減少はしてきているものの、依然高い状況です。低・中学年では、乳歯の児童も多いですが、乳歯の時にむし歯の治療



ココア 元気になりました



歯周病が悪化し、左歯茎が化膿し腫れていました。

本校には、二羽のウサギ(ココアとミルク)がいます。四年生が、当番制で毎日えさやりと、ウサギ小屋の清掃をしています。

五月に入り、ココア(茶色のウサギ)の食欲がなくなり、しかも、左頬がだんだん腫れてきました。たくみ動物病院で、診ていただいたところ、なんと歯周病が悪化していたとのこと。すぐに膿を取っていただきました。

院長さんのご厚意で、診察料は無料で、しかも、術後のケアについても詳しく教えていただきました。

現在は、よく食べるようになり、元気に駆け回っています。早く治療ができたおかげです。たくみ動物病院の皆さん、ありがとうございました。

放置していると、歯肉の状況や歯列(歯並び)に影響を及ぼしたり、歯周病などなったりする原因になりかねません。進行してからは、治療期間も長くなります。きちんと歯磨きをするともに、むし歯になった時は、速やかに治療を受けさせてください。

なお、う歯の治療率は、一昨年度59%から、昨年度は、70%に向上しました。今年、治療カドを渡された人は、すぐに治療をお願いします。